

# 麦の穂

68  
平成28年  
7月11日発行

発行責任者 医療法人光臨会 理事長 荒木 攻

医療法人 光臨会  
荒木脳神経外科病院  
Araki Neurosurgical Hospital

## 開院30周年を迎えて

当院は平成28年7月1日に開院30周年を迎えました。30年間という時間はあっという間に過ぎ去りました。思い起こしてみると、昨日のような気がします。30年前の広島全日空ホテルで行なった荒木脳神経外科病院の開院披露宴の時のアルバム写真を改めてめくると、懐かしい人達の顔がたくさん出てまいります。けれども、この人も、この人も、又この人も、もうこの世にはいないという人もたくさんいます。昨日のこのように思う時間の余りの長さに驚くばかりです。

光臨会が10年前に20周年を迎えた時には職員皆の協力のもとに立派な記念誌を編纂してくれました。その冒頭の私の挨拶の中に「浅学菲才の身でよくぞここまでやってこれた」と実感をし、今後医療を取り巻く環境はますます厳しくなるであろうことを想定をしつつも、これらの試練を乗り越えて国民に「安全、安心で質の高い医療の提供」を行なうことを誓っております。この言葉にたがわず、私達はその後の10年間、全ては患者のために、病院全体を挙げて病院機能の強化に取り組んで、素晴らしい病院の成長と取り組みの成果を挙げてきました。病院機能強化が患者に対しての質の高い医療に繋がることを信じて、厚生労働省の推し進める色々な医療制度改革に病院は適応してきました。急性期病床の中でも一定の条件を満たさなければ対象病院となることが出来ないDPC対象病院にいち早くなり、その係数が高いと病院機能が高いと評価される機能評価係数Ⅱは県内1位、2位の時もありました。しかしある時から、このようなDPC制度の中に置かれた患者は本当に医療に満足しているのだろうかという疑問を感じるようになりました。県内1位とか2位とかいえば聞こえはいいのですが、機能評価係数Ⅱを高めることに終始するのではなく、患者満足度を高めて行くことに軸足をおく必要があると考えました。私達は、物を修理して右から左に移す作業をしているのではなく、人を扱っているのだと。光臨会第17期（2015年10月）からはそのようなマインドで取り組んでいます。

このところの日本の経済は「ゆるやかに回復」基調にあると言われていますが、GDPの伸び率は米国や英国と比較してはるかに低いものであり、使える医療財源としては益々限られたものになってくるのは明らかであります。そうした中で、患者視点の医療を貫くためには、人に頼るのではなく、自分たちでやるんだという覚悟を持たねばならないのです。患者視点の医療という原点を今後も追求し、実践してゆきましょう。

医療法人光臨会 理事長 荒木 攻



### もくじ

- 1 開院30周年を迎えて
- 2 くも膜下出血 治療編
- 3 平成28年度採用 新人職員のご紹介
- 4 ベトナム人留学生 受け入れ報告  
医療法人光臨会 院内保育園「アラキッズルーム」開園
- 5 連携医療機関のご紹介 —— 医療法人社団 玉章会 力田病院 ——

# くも膜下出血 治療編

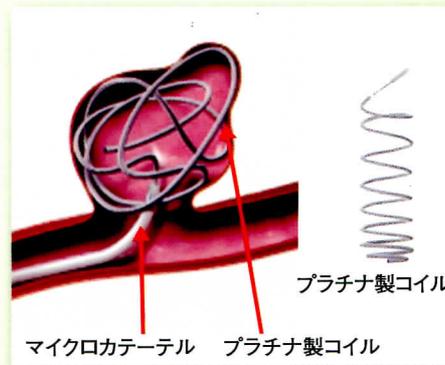
## 「コイル塞栓術」について

突然発症し、突然死や重度後遺症の原因となる「くも膜下出血」は、脳動脈に出来た瘤（動脈瘤）の破裂によって起こる事が殆どですが、その治療法としては、開頭術によるネッククリッピング術と、血管内手術によるコイル塞栓術があります。

今回は「コイル塞栓術」に関して解説します。

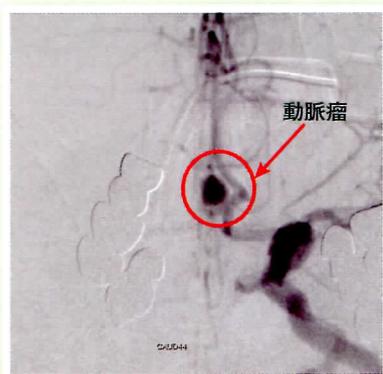
Q：「コイル塞栓術」と言うのはどのような手術ですか？

A：足の付け根の動脈から細い管(カテーテル)を挿入し、動脈瘤の中まで管を進め、そこからプラチナ(白金)のコイルを瘤の中に挿入し、詰めてしまいます。そうすると血液が瘤の中に入らなくなりますので、再出血を防ぐ事が出来ます。



Q：全身麻酔で行うのですか？

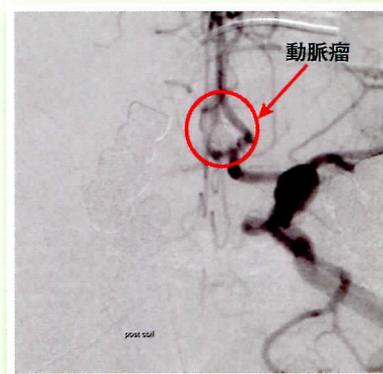
A：基本的には足の付け根に針を刺すだけですから、局所麻酔(歯を抜くときの麻酔)だけでも可能ですが、手術時の安全性を考えて、当院では可能な限り全身麻酔で行っています。



コイル塞栓前



コイル塞栓中



コイル塞栓後

Q：この手術の利点と欠点は何ですか？

A：①頭を切る必要が無く、②必ずしも全身麻酔でなくても出来る所が利点ですが、①手術時に再出血した場合に、開頭術と比べて止血がしにくい、②術後の経過観察中にコイルが奥に押しやられたりして、隙間が広がってきて、再手術が必要になってしまう事があるという所が欠点となります。

Q：この手術はどここの脳神経外科でも出来ますか？

A：この手術は「日本脳神経血管内治療学会」専門医(もしくは指導医)が行います。当院の様に常勤医として専門医(当院には3名)が居る病院と、他院から応援で来てもらえる病院、全く出来ない病院もあります。

脳神経外科部長 兼 脳血管内治療科部長 山崎 弘幸

# 平成28年度採用 新入職員のご紹介



やまもと ひろふみ  
**山本 浩史**  
管理本部

光臨会及び荒木脳神経外科病院の理念の実現のため、精一杯頑張ります。



あべ もとこ  
**阿部 素子**  
管理本部 総務部

何事も感謝の気持ちでがんばりたいと思います。よろしくをお願いします。



いたい つかさ  
**板井 司**

リハビリテーション部 理学療法士

いつも患者さんのために一生懸命がんばりたいと思います!よろしくお願ひします。



おきがわ かなえ  
**沖川 佳奈枝**

リハビリテーション部 理学療法士

様々な視点から患者様を評価し、アプローチができるよう、努力します。



ささき あやか  
**佐々木 彩圭**

リハビリテーション部 理学療法士

患者様のために精一杯全力を尽くして働きます。よろしくをお願いします。



すぎやま ゆき  
**杉山 由姫**

リハビリテーション部 理学療法士

おっちょこちょいな所もありますが、患者様やご家族様のことを考えて、笑顔で一生懸命頑張ります。よろしくお願ひいたします。



ますはら ちはる  
**升原 千晴**

リハビリテーション部 理学療法士

業務にはやく慣れて、笑顔忘れず一生懸命頑張りたいと思います。



いのうえ みなこ  
**井上 未奈子**

リハビリテーション部 作業療法士

笑顔で大切に、明るく前向きに頑張ります。よろしくお願ひします。



いわさき てるよ  
**岩崎 照代**

リハビリテーション部 作業療法士

患者様の心に寄り添うことのできる療法士になれるよう頑張っていきたいと思ひます。



うへはら なな  
**上原 奈々**

リハビリテーション部 作業療法士

一日でも早くお役に立てるように精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



くまさき あやね  
**熊崎 彩音**

リハビリテーション部 作業療法士

患者さんの気持ちに寄り添うことのできる作業療法士になれるよう一生懸命頑張ります。



みやけ しゅんすけ  
**三宅 竣介**

リハビリテーション部 作業療法士

患者様、先輩方や同期がいてくださるおかげで自分があることを常に忘れず、皆様と一緒に頑張っていきます!



しまむら ゆうき  
**島村 勇輝**

リハビリテーション部 言語聴覚士

明るく笑顔で患者様の力になれるよう一生懸命努めて参ります。



はらだ まちこ  
**原田 真知子**

リハビリテーション部 言語聴覚士

頑張りますので、ご指導をよろしくお願ひ致します。



わだ しゅうま  
**和田 昇馬**

リハビリテーション部 言語聴覚士

患者様の視線を共有し、自分の知識、技術等何ができるかを考え、リハビリを行っていこうと思ひます。よろしくお願ひします。



さともと さゆり  
**里本 小百合**

看護部 外来

少しでも力になれるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願ひ致します。



せら しゅうこ  
**世良 翔子**

看護部 外来

明るい笑顔で頑張ります。宜しくお願いします。



なかの ゆき  
**中野 由貴**

看護部 2階病棟

脳神経外科は奥深くとても勉強になります。一生懸命がんばっていきたく思ひますのでよろしくお願ひします。何でもない話でも気軽に声かけて下さい。



おかもと まみ  
**岡本 真実**  
看護部 3階病棟

1月に転職してきました。不慣れな部分も多いですが、よろしくお願ひ致します。



とちのき ゆうこ  
**榎木 優子**  
看護部 3階病棟

業務に早く慣れるようがんばっています。



むかい えり  
**向井 絵里**  
看護部 3階病棟

前職場でも脳外看護に携わっていました。家庭と仕事を両立させながら頑張っていこうと思ひます。



やまくち あきな  
**山口 明菜**  
看護部 3階病棟

まだまだ慣れないことも多いですが、一生懸命頑張ります。宜しくお願いします。



うえすぎ かよこ  
**上杉 佳節子**  
看護部 4階病棟

何事も一生懸命をモットーに進んでいきます!よろしくお願ひします。



かわさき あやこ  
**川崎 絢子**  
検査部 診療放射線科

一歩ずつ着実に成長できるように、日々努力していきたく思ひます。



ささき ゆずき  
**佐々木 悠輔**  
検査部 診療放射線科

患者さんとのコミュニケーションを大切に、日々撮影を行っていきたく思ひます。



はたおか かすみ  
**秦岡 霞**  
検査部 診療放射線科

良い診断画像を提供し、患者さんをサポートできるよう尽力します。



はやし たかゆき  
**林 孝幸**  
検査部 診療放射線科

新社会人ですが、若さを生かして、精一杯頑張りたいと思ひます。



つくだ えいと  
**佃 栄人**  
診療補助部 臨床工学科

仕事では、いろいろと迷惑をかけると思ひますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひします。



みそて しんや  
**溝手 進也**  
診療補助部 臨床検査科

医療人としても社会人としても0からのスタートなので日々成長できるようにがんばります。



くまの あかね  
**熊野 あかね**  
事務部 庶務課

庶務課の業務は幅広いですが、1つ1つ仕事を覚えていきたく思ひます。



まえでら ともか  
**前寺 友佳**  
事務部 医事課

仕事を一つ一つ確実に覚え、少しでも早く皆様のお役に立てるように頑張ります。

## ベトナム人留学生臨床研修受け入れ報告

当院は、医療の質の向上を図ることを目的に、平成23年よりベトナム社会主義共和国ダナン市ダナン病院と有効姉妹協定を締結しています。今回の研修は、平成28年4月21日～5月21日の約一ヶ月間、ダナン病院より集中治療室と麻酔科の医師各1名と看護師2名を受け入れ、医師だけではなく、看護師や理学療法士らが担当となり、入院患者への口腔ケア、栄養管理、リハビリ、褥瘡を防ぐ方法などについて研修されました。

特に手術開始の時間が30分遅れるごとに、術後に差が出るとされる超急性期脳梗塞の手術も2回見学されました。うち1回は午前0時頃、救急車で運び込まれると、診療放射線科での検査と並行して、看護師や臨床工学士が手術室の準備を進め、患者が到着して約1時間で手術を始められるように進めると、「チーム医療の仕組みは素晴らしい」と感嘆されており、充実した研修となりました。

診療部門長 野村 勝彦



研修された医師・看護師



臨床研修の様子



修了証書授与

## 医療法人光臨会 院内保育園「アラキッズルーム」開園

子育て中の職員が安心して仕事ができることを目的とした院内保育園「アラキッズルーム」の開園式が、平成28年3月31日(木)に開催されました。そして、翌日より株式会社アイグランの保育士2名体制での保育が無事にスタートいたしました。

医療法人光臨会では、従来より仕事と家庭の両立支援や職員の育児支援に取り組んでおり、今春ようやく念願の院内保育園を開園することが出来ました。

当保育園を利用できる対象は、生後2ヵ月から小学校3年生までとし、定員は10名(最大17名まで可能)にて運営を行ってまいります。

当保育園は、単なる託児所ではなく高品質な「保育」の提供を行うことを目的としています。そのため、保育士による手遊びや絵本の読み聞かせ、戸外活動などに加えて、音楽を通して豊かな人間性を育む「リトミック教育」にも取り組んでまいります。

今後、子育て中の職員の強い味方となるものと、大いに期待を寄せております。

総務部長 山根 圭太郎



管理本部長によるテープカット



当院職員とその子供たち



開園式の様子



## 医療法人社団 玉章会 力田病院

住 所：〒733-0852 広島市西区鈴が峰町14番20号

T E L：082-277-2101 (代)

F A X：082-277-2108

診 療 科：内科・呼吸器内科・胃腸科・循環器内科

整形外科・リハビリテーション科

院 長 名：力田 玉章



副院長 小野 広一 先生

診 療 時 間	月	火	水	木	金	土	日/祝
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●	-
14:00~17:30	●	●	●	●	●	-	-

※外来受付は午前は12:00、午後は17:00となります。

※整形外科は木曜午後・金曜午前の診察となり、月曜・水曜午前は予約制となります。

日時により曜日・時間変更があるため、詳しくは電話でお問い合わせください。



本年4月より勤務しております。専門は循環器内科(特に動脈硬化)です。よろしくお願いたします。

さて、医療法人社団 玉章会 力田病院は、昭和32年10月に現在の理事長兼院長の力田玉章が、広島市西区田方に42床の病院として開設しました。その後、108床へ増設(昭和40年)しましたが、道路新設のための立ち退きにより、現在地の西区鈴が峰町に143床に増床して新築移転(昭和57年7月)し、平成19年2月には146床に増床して現在に至ります。その内訳は、医療保険を用いた医療療養病床86床と介護保険を利用した介護療養病床60床です。

医療療養病床は、気管切開患者の気管・口腔内吸引や中心静脈カテーテル管理、胃瘻・経鼻胃管からの栄養補給食など、急性期治療後も引き続き医療の必要度が高く、病院での継続的療養が必要な方、神経難病や慢性期に障害や疾患が残り常時医学管理が必要な方など、比較的重症度の高い患者さんを対象としています。

介護療養病床は、在宅介護が困難な方で障害や疾患が残り、常時医学管理が必要な慢性期の方を対象としており、充実した「看護・介護」を併せて行うことで、長期にわたり安心して入院していただくことができます。

リハビリテーション科は、5名の理学療法士が患者本人や家族の希望に沿うよう、方針を相談しながら担当しています。また、退院後も外来リハビリテーションに加え、西区、佐伯区にお住いの患者さんを対象に訪問リハビリテーションを行っております。

広島市西区には『西区医師会在宅あんしんネットワーク』という素晴らしい仕組みがあります。今後は、当院も積極的に参加させていただき、急性期治療を終えた地元の方が安心して戻ってこられるように、また、離れて暮らす、慢性期治療が必要となった親族を近くに呼び寄せたいご家族の支えとなれるような病院を目指したいと考えております。

今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



医療法人光臨会 理念

- 一、皆様に安心していただける、全人的な医療と介護を目指します

荒木脳神経外科病院 理念

- 一、脳神経外科としての専門性を軸に、幅広い診療体制で地域医療に貢献します
- 一、急性期医療の中核病院として、高機能で質の高いチーム医療を行います

運営方針

- 1. 「医療の原点は救急である」
- 2. 快適な療養環境と接遇の提供
- 3. チーム医療の推進と相互啓発
- 4. 「医療と福祉の複合化」の推進

患者様の権利

医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院は、職員全員が次のような患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います

1. 個人の尊厳が守られる権利を尊重します
2. 最善かつ安全な医療を受ける権利を尊重します
3. 医療に関して知る権利を尊重します
4. 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します
5. 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します
6. 自分自身の治療について他の医師の意見を聞く権利を尊重します
7. 苦情を申し立てる権利を尊重します

患者様の義務

1. 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療に必要な自らの情報を正確に伝える義務があります
2. 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります。



外来担当医表

平成27年12月1日～

			月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	初診(1診)	主任部長 渋谷	荒木(勇)	院長 沖	副院長 江本	診療部長 加納	広大
		再診(2診)	荒木(勇)	院長 沖	主任部長 渋谷	診療部長 山崎	副院長 江本	医長 谷
	午後	初・再診(1診)	医長 谷	診療部長 山崎	広大	診療副部長 加納	医長 谷	広大
		再診(2診)	医長 谷					副院長 江本
脳神経内科	午前	3診				青木		
総合診療 (内科・外科)	午前	3診	診療部長 野村	診療部長 藤井	診療部長 藤井	診療部長 藤井	診療部長 藤井	診療部長 渡辺
	午後	3診	診療部長 渡辺	診療部長 渡辺	診療部長 渡辺	診療部長 野村	診療部長 渡辺	診療部長 野村
	午前	検査	診療部長 渡辺		診療部長 渡辺	診療部長 野村	診療部長 渡辺	
	午後	検査			診療部長 野村			
外科	午前	4診	診療部長 藤井					
脳神経外科 形成外科 消化器内科	午前	5診			北野病院(形成) ※平本	理事長 荒木 (再診)		消化器内科 井上

診察時間

◆完全予約制

- 午前 9時～12時  
(初診受付:午前 11時 30分迄)
- 午後 3時～6時  
(初診受付:午後 5時 30分迄)

救急は 24 時間受付けております

※形成外科

- 平本先生(北野病院 形成外科)  
第2水曜日 毎月1回
- ※井上名誉教授  
第2土曜 毎月1回

医療法人光臨会



荒木脳神経外科病院

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7  
TEL 082-272-1114 FAX 082-272-7048  
E-mail info@arakihp.jp  
ホームページアドレス http://www.arakihp.jp

荒木訪問リハビリテーション

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7  
TEL 082-527-1123 FAX 082-527-1127

デイサービス あらき

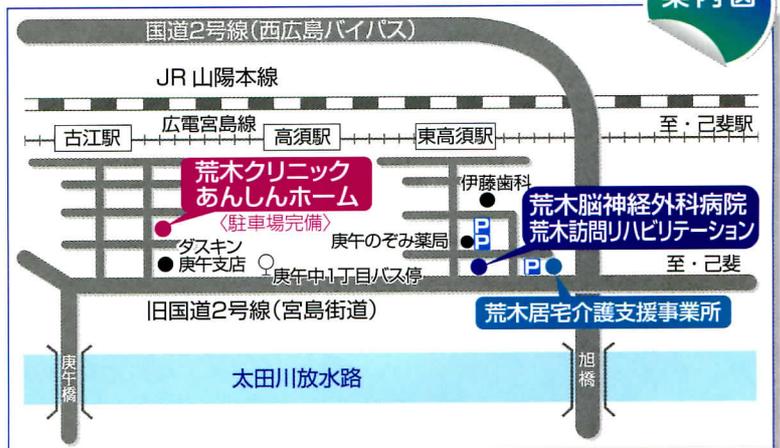
〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15  
TEL 082-507-6100

あんしんホーム(認知症対応型共同生活介護施設)

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15  
TEL 082-507-6600

荒木居宅介護支援事業所

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目1-4-201  
TEL 082-507-6300



- 自動車  
西広島バイパス「庚午出口」より  
宮島方向へ100m(宮島街道沿い)
- 広島電鉄・宮島線 / 「東高須」下車 徒歩3分
- 広島バス25号線 / 「庚午北2丁目」バス停前

お知らせ

8月27日『お口のケアを大切に～口腔ケアと口腔体操～』  
9月28日『心臓と脳の病気について』と題して介護教室・健康教室を開催予定です。